

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 楽園

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 09 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	通常の業務等は連携しているが、志賀島の高齢化に向けて、現地の実情を詳細に行政に理解して貰い、独居や高齢者夫婦の暮らしの支援と、介護のあり方を検討していく。	民生委員や地域の代表と協力して、この志賀島地区から「孤独死」を一掃するために、独居老人や高齢者夫婦の安否確認等、困りごとの解決に向けた支援を行政と連携して取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	スプリンクラーを設置し、2階で寝ている利用者の一時避難場所の確保と、消防署との連携も整っているが、ホームが海岸沿いにあるため、津波に対する避難誘導や協力体制を検討していく。	避難場所が遠いので、誘導體制と車の確保をお願いし、利用者全員が、津波から安全に避難出来る体制の構築と、避難場所を再検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。